

森教郎教授略歴

1933年 8 月 岐阜県武儀郡富野村（現関市）に生まれる

（学歴）

1940年 4 月 岐阜県武儀郡東武芸村立寺尾小学校尋常科入学
 1946年 3 月 岐阜県武儀郡下之保村立下之保国民学校初等科卒業
 1946年 4 月 岐阜県立武義中学校入学
 1949年 3 月 岐阜県立武義高等学校併設中学校卒業
 1949年 4 月 岐阜県立関高等学校入学
 1952年 3 月 岐阜県立関高等学校卒業
 1952年 4 月 大阪市立大学経済学部入学
 1956年 3 月 大阪市立大学経済学部卒業
 1957年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科修士課程入学
 1960年 3 月 大阪市立大学大学院経済学研究科修士課程修了
 1960年 4 月 大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程入学
 1963年 3 月 大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学

（職歴）

1956年 4 月 関西勤労者教育協会書記局員
 1963年 4 月 日本貿易振興会（現日本貿易振興機構・ジェトロ）大阪本部調査部嘱託
 1964年 4 月 八幡大学法経学部講師
 1965年 4 月 八幡大学（現九州国際大学）法経学部助教授
 1967年 4 月 名城大学商学部講師
 1968年 4 月 名城大学商学部助教授
 1968年 4 月 名城大学教職員組合書記長（1期就任）
 1969年 7 月 名城大学大学問題特別委員会委員
 1989年10月 小牧市民大学嘱託講師
 1990年 1 月 小牧市高齢者大学嘱託講師
 1998年 4 月 名城大学商学部教授
 2000年 4 月 名城大学経済学部教授（学部改組による）
 2000年 4 月 名城大学協議員（2期就任）
 2000年 4 月 名城大学大学院経済学研究科主任教授（1期就任）
 2000年 4 月 名城大学大学院中央委員（1期就任）、総合研究所運営委員（1期就任）
 2001年 4 月 名城大学75周年記念学術事業実行委員

森教郎教授研究業績

(著書)

香 港	日本貿易振興会	1962年
スペイン	日本貿易振興会	1963年
ソ 連	日本貿易振興会	1963年
トルコ共和国	日本貿易振興会	1964年

(著書 (共著))

日本の国民生活	三一書房	1955年
---------	------	-------

(論文)

開放体系の資本制再生産にかんする研究	大阪市立大学修士論文	1960年
開放体系下再生産過程理論への基礎階梯	市大論集第1号	1960年
水平的国際分業と国際独占体形成の新段階	八幡大学論集第15巻第3号	1964年
資本主義経済の民族的・国民的編成について(1)	八幡大学論集第16巻第2号	1966年
資本主義経済の民族的・国民的編成について(2)	八幡大学論集第17巻第2号	1967年
貿易必然性の理論と比較生産費原理	名城商学第17巻第2号	1967年
低開発国経済分析への視角	私学研修第58号	1973年
全般的危機論における危機把握の基本的観点	名城商学第23巻第4号	1974年
日本企業の対東アジア直接投資の意味するもの	名城商学第47巻第4号	1998年

(その他)

学生自治の今日の理念の確立と制度的保障を求めて	名城大学大学問題特別委員会 報告ペーパー	1969年
佐々木・森ゼミ円高論争観戦記	名城大学商学会会報第65号	1978年
相澤先生を想う(愧なきを期す——相澤秀一の人 と生涯——所収)	大阪経済法科大学内追想相澤 秀一刊行会	1984年
世界の動きと日本の経済	小牧市民大学講義テキスト	1989年
小野義彦先生への弔文(小野義彦とその時代所収)	知人社	1992年
出口勇蔵先生との往復書簡	名城大学商学会会報第130号	1993年
資本主義経済の国民性と世界性	名城大学・知の扉を開く	1998年
実存主義倫理への批判と評価のための一考 ——受理されなかった私の大学時代の倫理学レ ポート——	名城大学経済・経営学会会報 第1号	2000年